

地域支援の充実を目指して！

出前講座
実施中

視覚障害者 スマートフォン(iPhone) サポーター講習会

- ・視覚障害者にスマートフォン(iPhone)の使い方をアドバイスするサポーターの養成を支援します！
- ・視覚障害者が困ったとき、すぐに相談できる環境づくりを目指しています！

派遣費用
無料

随時
受付中



内容

画面読み上げ機能を用いたスマートフォン操作
視覚障害者に対する支援のポイント 等

対象

対象者:サポーターとして活動される方
であればどなたでも参加可能
対象範囲:兵庫県内(他の地域は要相談)

時間

2~3時間

お問い合わせ

国立障害者リハビリテーションセンター
自立支援局 神戸視力障害センター

TEL

078-923-4670(代表) 支援課 講習会担当宛

MAIL

soudan-kobe@mhlw.go.jp

URL

<https://www.rehab.go.jp/kobe/>



政府は、「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」(令和2年12月25日閣議決定)において、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を進めることとしており、総務省では令和3年度から、高齢者等が身近な場所で身近な人からデジタル活用について学べる講習会等を推進する「デジタル活用支援推進事業」を開始しています。

当センターでは視覚障害者を対象に自立訓練(歩行・日常生活・パソコン・点字訓練等)を提供しており、中でもスマートフォンの訓練ニーズはとて高くなっていますが、音声を活用した操作が特徴的であることから、地域では視覚障害者がスマートフォン操作を学べる場所や相談できる人が少ないのが現状です。

そこで、当センターでは視覚障害者がスマートフォンの操作を気軽に学べて、過ごしやすい地域づくりを目的として、令和3年から「スマートフォンサポーター講習会」の取り組みを始めました。

講習会では、サポーターとして必要な「画面読み上げ機能」や「視覚障害者に対する支援のポイント」についてお伝えします。各地域に出向いて講座を行いますので、ぜひご活用ください。

スマートフォンサポーター講習会の活用例

- 1 社会福祉協議会や市町村におけるボランティア養成講座として
- 2 居宅介護・同行援護事業所、相談支援事業所等の職員を対象としたスキルアップ講習として
- 3 学生を対象とした福祉学習の一環として
- 4 視覚障害者等のサポーターに興味がある方の学びの場として

